

2020年度 合格体験記



国語が苦手から好きに変わった

五木模試で偏差値70前後をキープ

中学受験標準コース・最高レベル国語コース・難関記述対策コース→現在、中高一貫校生コース※（大阪星光学院 中学に入学予定）の通塾生のお母様から頂きました。※当塾は先取り学習の為、入学前からカリキュラムが開始します。

★合格校

- ・大阪星光学院
- ・奈良学園（医進コース）
- ・明星（特進コース）

★合格体験記

子どもにある程度の自由を許容して下さって、その中で自主性も引き出していくという先生の指導方針に両親・子どもが共感し、さんさん国語塾を選びました。

元々、国語が苦手な息子は週一ペースでお世話になっていて、苦手から好きに変わって来ていました（もちろん先生のおかげです。）。

5年生の後半からは受験校に合った指導（例・起長文読解・記述問題）を時間数も増やしてお願いしました。（また、直前期には志望校の過去問中バにご指導をいただきました。）

そのご指導のおかげで4年～5年生前半にはほとんどでまなかつた記述問題が「得意だ」と本人に思わせるまでに成長できました。

具体的には6年生以降の五木模試は常に偏差値70前後をキープ。6年生11月には外部受験にもかかわらず日能研公開で偏差値58を取る事ができたので大きな自信につながりました。

また、懇談では息子の性格に合った校風の学校を併願に提案していただけたのも良かったです。（少人数制なので息子の事を本当に分かって接して下さいました。）

上記の様なデータ上の成績の向上に加えて、先生から1人の大人として扱っていただいたので心の成長もできたので、本当に良い中学受験生活を送った事が私達家族にとって1番良かったと思います。

中学受験がゴールではないのでこれからも先生には引き続きご指導よろしくお願い申し上げます。

★塾長メッセージ

合格おめでとうございます！！

小2からずっと通塾してくれている生徒さんです。

親御さんには、「学力がつくには時間がかかる」ことや、「中学受験がゴールではなくスタートである」という当塾の考えにご賛同頂いています。

中学受験は、生徒さん自身の努力はもちろん、ご家庭のサポート（生活面・費用面）も相当必要であることをしっかりご理解頂いた上で、塾の指示に素直に従って頂き、合格の為に必要なテキスト・実践問題もちゃんとこなしてくれました。

入塾当初は進路はまだはっきりしていませんでしたが、具体的に最難関校を目指してコースの変更・追加をしてから、生徒さんも頑張って当塾の指導についてきてくれました。

そして、最後まで気を抜かず、季節講習にもしっかり参加して頂きました。

プロとして適切なカリキュラムで的確な指導をすることは大前提ですが、ご家庭のバックアップ・生徒さんの正しい努力の積み重ね、どれ一つ欠けても、今回の成功はなかったと思います。

家庭内の方針が迷走して空中分解してしまうご家庭も多い中、受験間近であっても落ち着いて目標を見失わず、ご家族一丸となって受験に取り組み、見事成功されました。

今後共どうぞ宜しくお願い致します。

国語の記述問題が9割近く得点できるようになった
内申点も5をキープ

高校受験作文コースの通塾生のお母様から頂きました。



★合格校

奈良工業高等専門学校

★合格体験記

国立大学の理系学部を目指すにあたり、公立高校のC問題対策と新大学入試の記述対策として、息子が中2の2月より、さんさん国語塾の作文コースを受講させました。それまでは、記述問題は一文も書けないという事が多々あり、正直なところ、1年間の訓練ではどうにもならないレベルだろうと思っていました。実際、中学入学前から市販の国語力や記述力をうたう教材をさせていたにも関わらず、あまり効果がなかったのです。入試まで残り一年、もうプロの先生にお願いするしかない、と、すがるような気持ちでした。

中3になり志望校を絞り込む際、ふと、高专から国立大に編入できる事に気がつきました。学校見学に行ってみると、ロボットやプログラミングが専門に学べるというので本人も大変気に入り、奈良高专を推薦で受験する事に決めました。適性検査は数学と理科のみですが、それでも作文コースを続けさせたのは、高专はレポートの課題が多いので、今のうちに記述力をつけさせないと、と思ったからです。

後講の効果は意外と早く現れました。1学期のテストで国語の記述問題が9割近く得点できるようになったのです。残り7分で作文を書き上げたこともあったとか。入試直前で理数しか勉強していなかった3学期でも、漢字や古文での失点を現代文と作文でカバーして、おかげで、国語の内申点も5をキープする事が出来ました。

入試は面接もありましたが、作文コースで自分の意見を簡潔にまとめる訓練をしていたので、落ち着いて受け答えできたようです。適性検査が高得点でも、面接でうまく話せなくて合格できなかった受験生もいるそうで、やはり作文コースを続けさせて良かったと感じました。高専では、学内や企業向けに研究成果をプレゼンする機会も多いので、ただ理数科目が出来れば良いという訳では無いようです。

一年前は書く事にも話す事にも自信がな、様子でしたが、記述や面接で結果が出せた事が自信になり、コミュニケーションもつ、た気がします。先日は科学館での講演会の際、学芸員の方に質問に行ったそうですが、これからもそうやって能動的に学問に取り組む、優秀なエンジニアになって欲しいと思います。その夢の第一歩をかなえる手助けをして下さった義田先生には、親子共々感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

★塾長メッセージ

合格おめでとうございます！！

親御さんがすぐに成果だけを求めず、気長にお子さんの成長を見守ろうとされた姿勢も、合格に繋がった理由の一つと思います。

こちらのご家庭でも、「記述力がつくには時間がかかる」ことや、「受験はゴールではなくスタートである」という当塾の考えにご賛同頂いています。

生徒さんは、理解力も高く、指導したことをすぐに取り入れ、長時間の課題も黙々と真面目に取り組めます。文章を書くことが苦手ということで、指導を始めた当初は、随分手こずっていました。

しかし、持ち前の粘り強さと真面目さで、こちらが出した課題にきちんと取り組んで、徐々に書けるようになってきました。

志望校に合格しましたが、入学後のレポート作成力をつけたいと、中学校を卒業するまで通塾してくれる予定です。何事も真剣に取り組んで成果を出すタイプなので、研究者向きだと思います。

大学の編入試験への挑戦もきっと成功すると信じています。